

サービス&プラットフォームビジネスユニット 事業戦略

Hitachi IR Day 2016

2016年6月1日 株式会社日立製作所 執行役専務 サービス&プラットフォームビジネスユニットCEO

小島 啓二



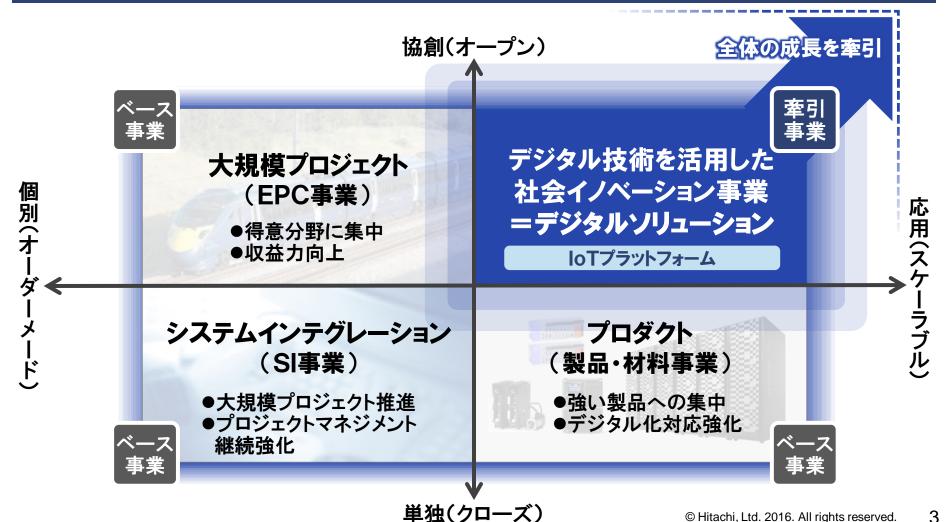
サービス&プラットフォームビジネスユニット 事業戦略

- 1. 事業のねらい
- 2. 事業戦略 -loTプラットフォーム Lumada-
- 3. 事業体制
- 4. 2018年業績計画

1-1. サービス&プラットフォームビジネスユニットのミッション



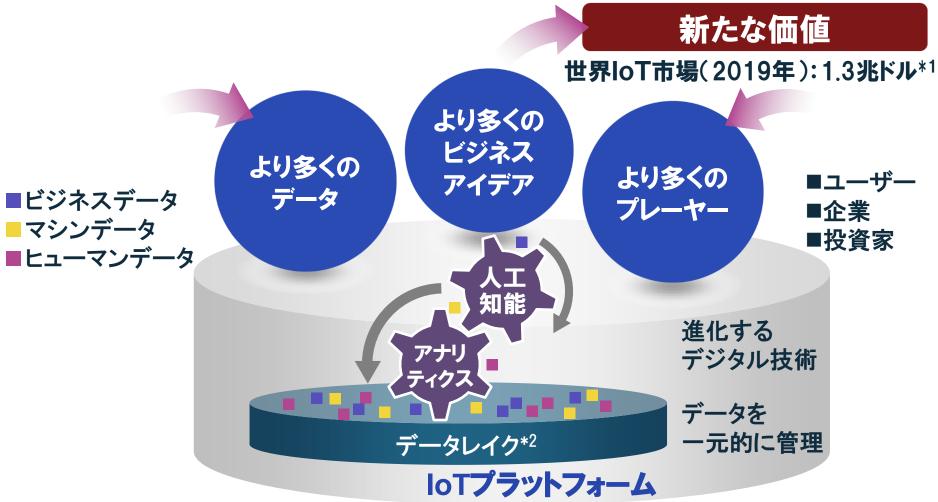
急速に拡大するデジタルソリューション分野に向け、デジタル技術を活用した IoTプラットフォームを通じてお客さまに社会イノベーションを提供



1-2. IoTプラットフォームの役割



価値の高いデジタルソリューションを生み出すオープンな場を提供する



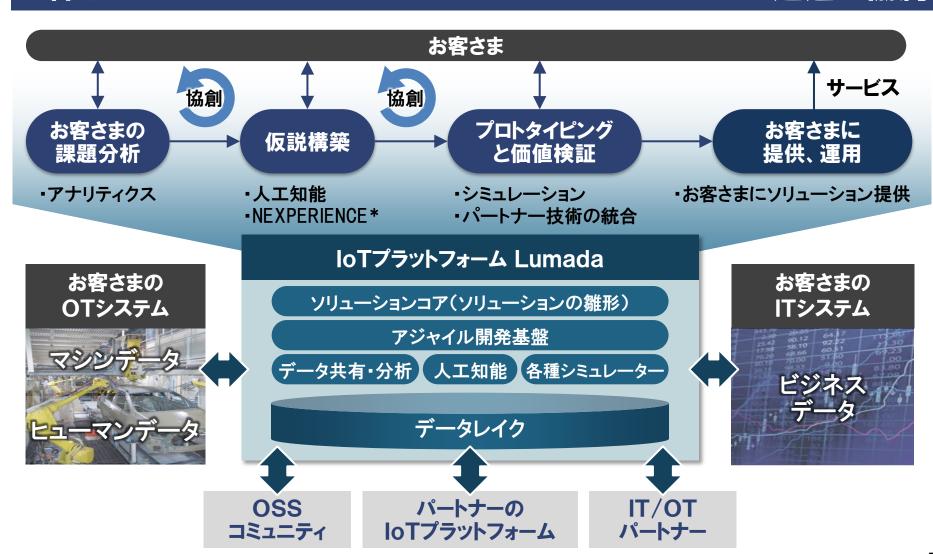
^{*1} 出典:IDC, Mar 2016 "Worldwide Internet of Things 2016-2019 Forecast:
Market Opportunity by Region and Narrowing the Lens on Use Cases"(US41056415)

^{*2} 多様なビッグデータの活用が容易なデータ管理システム

1-3. デジタルソリューションの協創モデル



お客さまやパートナーのシステムとつないでソリューションを迅速に協創





サービス&プラットフォームビジネスユニット 事業戦略

- 1. 事業のねらい
- 2. 事業戦略 -loTプラットフォーム Lumada-
- 3. 事業体制
- 4. 2018年業績計画

2-1. IoTプラットフォーム Lumada



社会イノベーションのコア お客さまがデジタル技術によるイノベーションを早く簡単に手に入れる手段

Lumadaの特長

Lumada = illuminate data

1 Single Platform, Multiple Solutions

複数事業分野でソリューションを実現 "Cross Domain Business Ecosystem"

2 Open

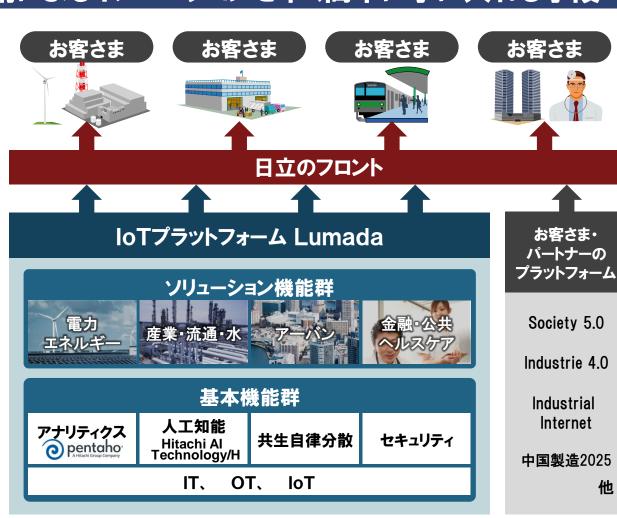
オープンアーキテクチャーでパートナーも利用可能

3 Adaptable

お客さまの資産と簡単に接続 段階的拡張が可能(共生自律分散)

4 Verified and Secure

社会イノベーションでの経験に基づく 信頼できる技術



2-2. Lumadaの特長(1) Single Platform、Multiple Solutions



Lumadaをベースに複数事業分野でソリューションを提供

~2016年度に注力展開するソリューションコア~









Micro-grid

Optimized Factory

City Data Exchange

Digital Payment

Smart Energy

Smart Logistics

Public Safety

Clinical Repository

Predictive Maintenance

IoTプラットフォーム Lumada

2-3. ソリューションコアの例



お客さま・パートナーとの協創でソリューションコアを開発し 各分野でのイノベーションを加速

日立の フロント







City Data Exchange

顧客価値

生産ラインの人、モノ、設備 の動き分析で生産効率向上 保守作業で資産効率向上

製品稼働状況分析に基づく

ビッグデータの相互利用で 市民生活の利便性を向上

事例



自動車関連部品業、 自社工場他



自社製品保守サービス他 (鉄道、建機、ヘルスケア他)



コペンハーゲン市(デンマーク)

2-4. Lumadaの特長(2) Open



業種・業界を超えたオープン連携による価値創出

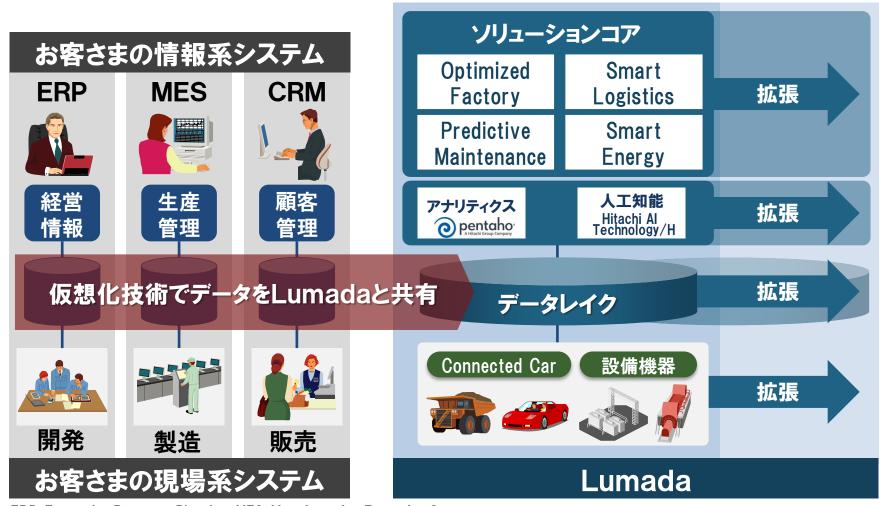
自律した個々のプラットフォームをつないでソリューションを創るLumadaのアーキテクチャで、 日立の社会イノベーションにおける基本コンセプトである「共生自律分散」を実現



2-5. Lumadaの特長(3) Adaptable



お客さまのシステムはそのままに、デジタルソリューションを追加・拡張



ERP: Enterprise Resource Planning, MES: Manufacturing Execution System, CRM: Customer Relationship Management

2-6. Lumadaの特長(4) Verified and Secure



社会イノベーションを支え続ける実績のあるOT・IT技術でお客さまの安心・安全なデジタルソリューションに貢献









Lumadaのコア技術

ビッグデータ処理

アナリティクス

人工知能

リアルタイム制御

セキュリティ

ロボティクス





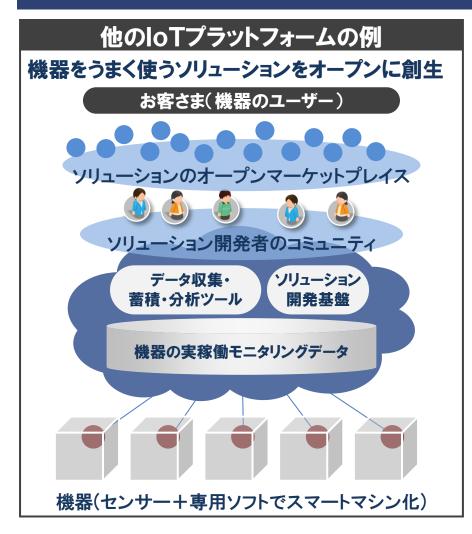


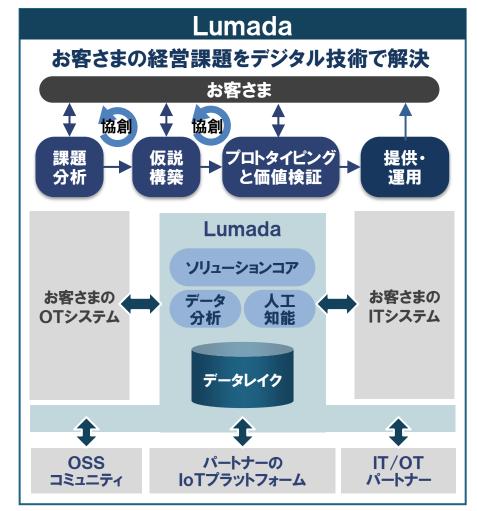


2-7. Lumadaの特長(5)他のプラットフォームとの比較



他は機器のフットプリントを活用したソリューション事業拡大を狙う日立はOT、IT両方のSI力を有するユニークさを生かし事業を展開







サービス&プラットフォームビジネスユニット 事業戦略

- 1. 事業のねらい
- 2. 事業戦略 -loTプラットフォーム Lumada-
- 3. 事業体制
- 4. 2018年業績計画

3-1. 事業運営体制



デジタルソリューションを加速するグローバル事業体制

●北米にグローバルHQを設置し、6,000名体制で事業開始(2016年5月)



日立ブース

米州総代表ジャック・ドメに

よるキーノートスピーチ



サービス&プラットフォームビジネスユニット 事業戦略

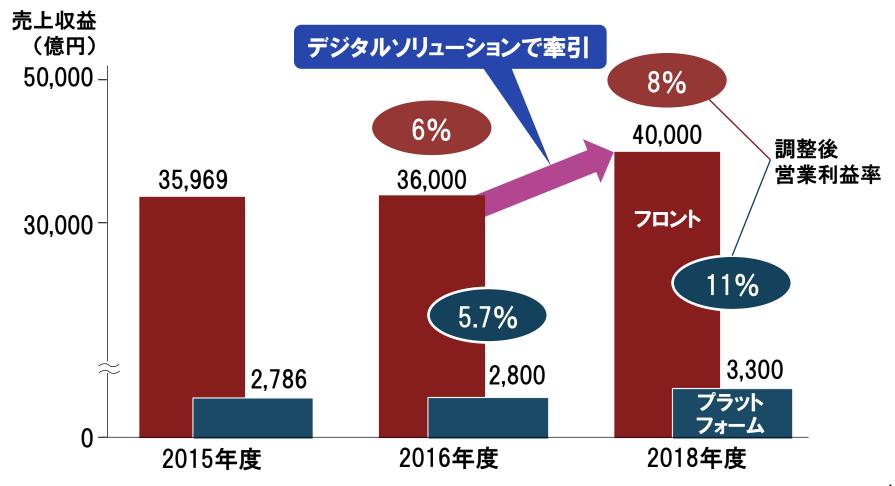
- 1. 事業のねらい
- 2. 事業戦略 -loTプラットフォーム Lumada-
- 3. 事業体制
- 4. 2018年業績計画

4-1. 2018年に向けた業績目標



フロントの売上・収益の拡大を牽引

●2016~2018年度の3年間に約1,000億円*を投資し、デジタルソリューションを加速



将来の見通しに関するリスク情報



本資料における当社の今後の計画、見通し、戦略等の将来予想に関する記述は、当社が現時点で合理的であると判断する 一定の前提に基づいており、実際の業績等の結果は見通しと大きく異なることがありえます。 その要因のうち、主なものは以下の通りです。

- ・主要市場(特に日本、アジア、米国および欧州)における経済状況および需要の急激な変動
- ・為替相場変動(特に円/ドル、円/ユーロ相場)
- 資金調達環境
- •株式相場変動
- 新技術を用いた製品の開発、タイムリーな市場投入、低コスト生産を実現する当社および子会社の能力
- 長期契約におけるコストの変動および契約の解除
- 信用供与を行った取引先の財政状態
- ・原材料・部品の不足および価格の変動
- 製品需給の変動
- ・製品需給、為替相場および原材料価格の変動並びに原材料・部品の不足に対応する当社および子会社の能力
- -価格競争の激化
- ・社会イノベーション事業強化に係る戦略
- ・企業買収、事業の合弁および戦略的提携の実施並びにこれらに関連する費用の発生
- 事業再構築のための施策の実施
- ・コスト構造改革施策の実施
- ・主要市場・事業拠点(特に日本、アジア、米国および欧州)における社会状況および貿易規制等各種規制
- ・製品開発等における他社との提携関係
- ・自社特許の保護および他社特許の利用の確保
- 当社、子会社または持分法適用会社に対する訴訟その他の法的手続
- 製品やサービスに関する欠陥・瑕疵等
- 持分法適用会社への投資に係る損失
- ・地震・津波等の自然災害、感染症の流行およびテロ・紛争等による政治的・社会的混乱
- 情報システムへの依存および機密情報の管理
- ・退職給付債務に係る見積り
- •人材の確保

